

課題番号：2024-374

作成日：2025年1月20日 第1版

2025年4月8日 第1.1版

2025年4月15日 第1.2版

2025年5月14日 第1.3版

## 呼吸器がん診療の現状と推移に関する研究

### 1. 研究の対象

2011年1月から2022年12月までに呼吸器がん（悪性胸膜中皮腫、胸腺腫・胸腺がん、小細胞肺がん）の診断を受け、院内がん登録の登録施設で治療が行われた方

### 2. 研究目的・方法

研究目的：本研究は、本邦における呼吸器がんの診療実態を把握し、それに関する複数の課題を解決することを目的とします。

研究方法：本研究では、呼吸器がん（悪性胸膜中皮腫、胸腺腫・胸腺がん、小細胞肺がん）と診断された患者さんに対する診療を、院内がん登録とDPCデータを用いて評価します。

研究実施期間：研究許可日～2029年12月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では「がん診療均一化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究（QIデータベース、課題番号：2013-081）」で収集済みの情報として院内がん登録とDPCデータを用います。このデータには、個人識別情報は含まれませんが、性別、生年月日、がんの診断年月日、施設名、入退院年月日、診療明細、併存症などの基礎状態情報、受けた医療の内容等が含まれます。

### 4. 外部への試料・情報の提供

院内がん登録は、がん登録などの推進に関する法律に基づく院内がん登録の実施に係る指針に定められた通り国立がん研究センターに収集されています。その際、個人識別情報は管理用の連番に置き換えられ、対応表が施設内で保管された形で国立がん研究センターに提出されていますが、本研究のために、院内がん登録全国収集データ利用規程に従いデータの提供を受ける際には、この管理用連番は提供を受けず、個人識別符号と連携する方法のない匿名加工後に提供されます。とはいえ、扱うデータは医療データであることから、その扱いには留意し、保存、解析はパスワードの設定された端末で、許可された者以外がデータに触

れることがないように管理するとともに、集計結果の公表・報告にあたっても、10例未満の集計値に関しては実数を報告しない等、細心の注意を払います。なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データなどを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報は守られます。

## 5. 研究組織・研究責任者

国立がん研究センター 希少がんセンターセンター長 川井 章（研究代表者）

東京大学大学院 医学系研究科 社会医学専攻 公衆衛生学教室 東 尚弘

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京大学大学院医学系研究科 公衆衛生学/健康医療政策学

研究担当者：石垣 潤一

研究責任者：東 尚弘

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

電話番号：03-5801-3591